

# 新幹線プレス

2017年2月27日

No.339

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 大幅賃上げ獲得！格差ベア反対！

## 官製春闘を乗り越え 2017JR総連春闘を闘おう！

## 第22回定期地本委員会開催

2月26日、新幹線地本は大崎第一区民集会所において第22回定期地本委員会を開催し、当面する春闘を中心とした取り組みに向けての意思統一を行いました。

議長には東京車両所分会の木村委員を選出。冒頭の挨拶に立った成田委員長からは、「官製春闘と言われて4年目。ベアの獲得は大手だけで、中小においてはなされていない。私たちも、格差ベアで賃金格差が拡大している。格差ベアを許さない闘いが重要だ。また、車内業務見直しなどリニア推進のための



大規模な効率化が推し進められており、その影響は関連会社へも波及している。リニア建設に反対し効率化攻撃を許さない闘いを今春闘で展開しよう。年休に関わる多くの問題が発生している。年休抑制を許さず闘おう」との提起を受けました。



続いて来賓の本部本橋副委員長、JR総連淵上調査法対部長、地本OB会伊藤会長より激励と連帯の挨拶をいただきました。

質疑では、労働審判・本人訴訟の成果、年休取得に対する診断書提出強要・年休失効・休日予定公表廃止問題や効率化施策に対する闘いなど、31A事故原因の解明などを中心に発言があり、当面する闘いの方針を満場一致で確立し、委員会を終了しました。